

はじめて使う

# Power Automate

活用ガイド



# Power Automate

重要なことに時間をかけて  
その他のことは自動化する。

特別な開発スキルは必要ありません。  
すべての人が使える  
インテリジェントな自動化ツール

Power Automate は Power Platform と呼ばれる  
ローコード プラットフォーム製品のうちの 1 つで、  
業務の自動化を実現できるクラウド サービスです。  
人が行う繰り返し作業や定型作業、承認などワーク  
フローの自動化をサポートし、生産的に働くことを  
サポートしてくれます。



## Productivity

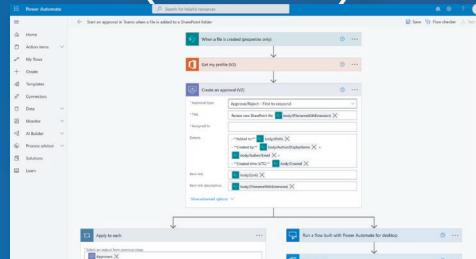
単純作業やミスを減らせる

## DPA Digital Process Automation

ワークフローや  
業務プロセスが自動化できる

## Security

安全なクラウド環境で利用できる



ファイルをコピー



データを集計



承認プロセスの自動化

Microsoft は業界のリーダーとして評価されています。

**Gartner**

Gartner® Magic Quadrant™ for Robotic Process Automation (RPA) 2022

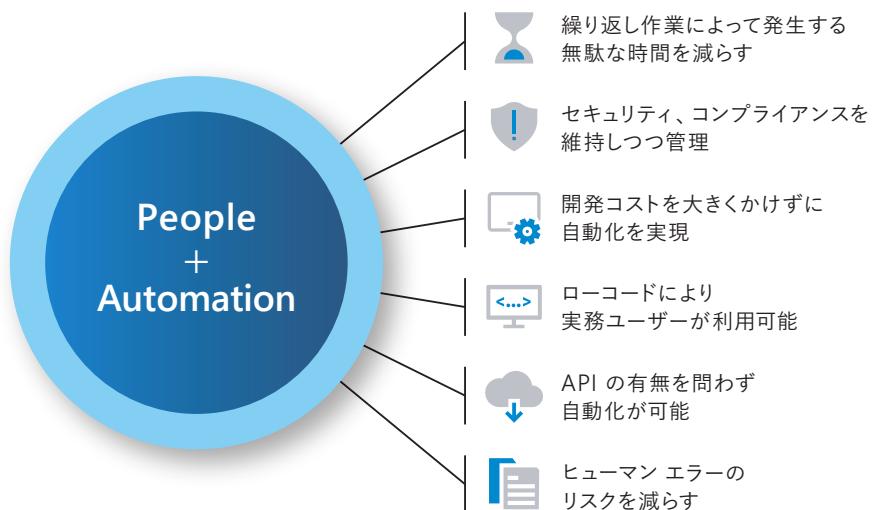
**FORRESTER®**

The Forrester Wave™:  
Digital Process Automation Software, Q4 2021

1 Gartner, Magic Quadrant for Robotic Process Automation, 2022 年 7 月 26 日、Saikat Ray 他。  
GARTNER と Magic Quadrant は、Gartner, Inc. およびその関連会社の米国および国際的な登録商標およびサービス マークであり、使用には許諾が必要です。無断転用を禁止します。  
Gartner 社はリサーチ出版物で掲載した特定のベンダー、製品、サービスの推薦を意図していません。また、最高の評価または他の評価を得たベンダーのみを選ぶよう、テクノロジの利用者に対する助言するものではありません。Gartner 社のリサーチ出版物は Gartner 社のリサーチ部門による意見で構成されており、事実を記述したものと解釈すべきではありません。Gartner 社はこの調査に関し、明示または黙示を問わず、商品性や特定目的への適合性を含め、一切の保証責任を負いません。

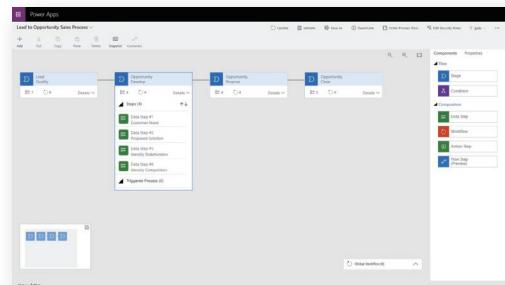
## 業務の自動化に対する さまざまな課題を 解決できるソリューション

- 直観的な操作で  
非エンジニアが作成できる
- テンプレートが用意されている
- さまざまなサービスや  
データと連携できる
- 組織全体で管理可能



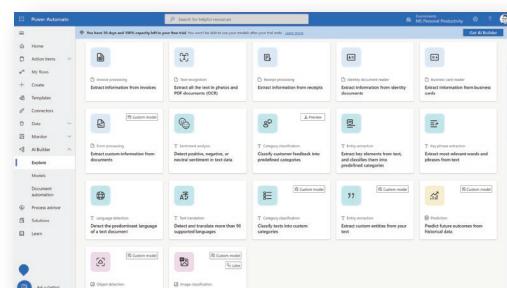
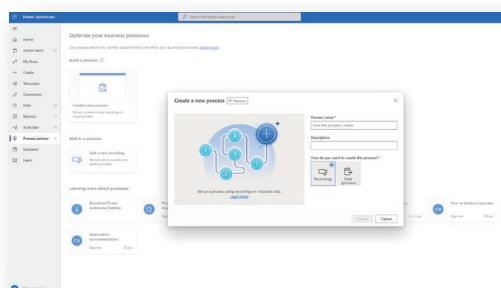
### ●自動化 (RPA) 機能 | API のないアプリやサービスも含めて自動化

API が提供されているアプリやサービスにコネクタを用いて接続してフローを作成するだけではなく、PC 上での操作をトレースして実行可能な RPA 機能も含まれているため、API が提供されていないサービスやクライアント サーバー型のアプリケーションも含めて単一のプラットフォームで自動化が図れます。



### ロボティック プロセス オートメーション (RPA)

	有人型   人が開始	無人型   完全な自動化
概要	効率化を推進し、デスクトップと Web 全体で手動の個別タスクを自動化	指一本動かすことなく、手間のかかる大量のタスクの自動化を推進
シナリオ	オンデマンド タスクの自動化	大規模な企業プロセスの自動化
対象者	部署のシチズン デベロッパー	RPA 専用のセンター オブ エクセレンスにいる自動化スペシャリスト（現時点では）
要件	ユーザーがデバイスにサインイン/人が開始	専用のマシン上のジョブ/ロボットが作業を実行



### ● Process Advisor | 効率を高める

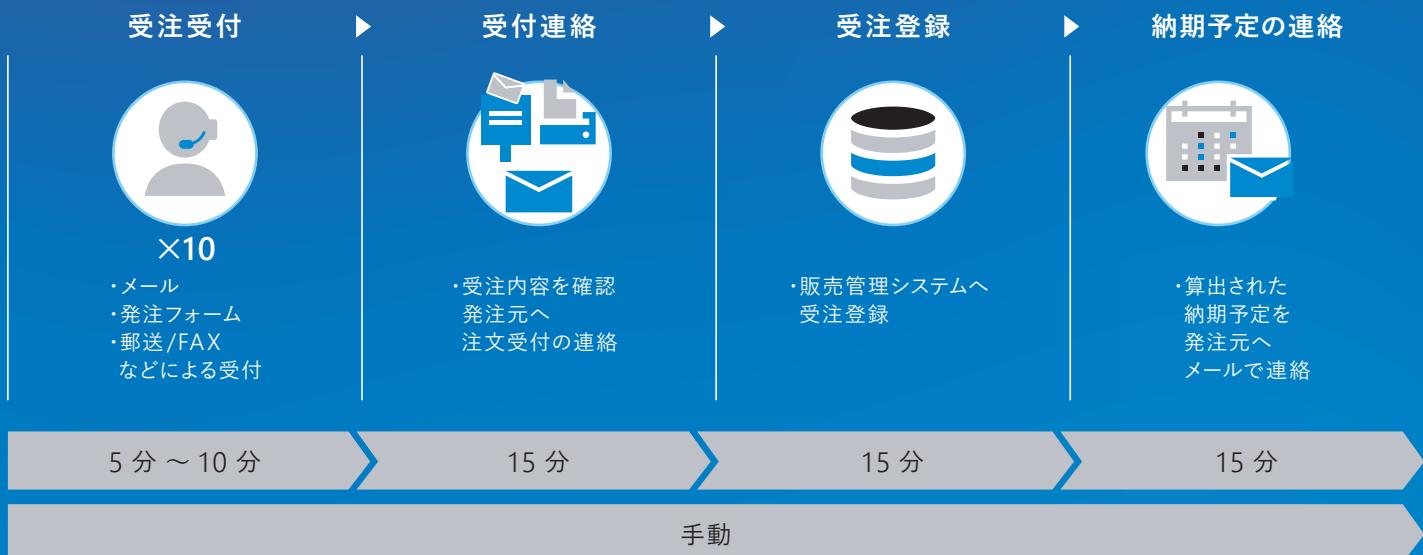
プロセスとタスク マイニングを使用し、エンドツーエンドプロセスを記録してビジュアル化します。フローの作成に関するガイド付き推薦事項を提供できるため、根拠に基づいて自動化すべきプロセスを判断できます。

### ● AI Builder | AI を利用できる

AI 機能である AI Builder と連携し、画像や紙データの認識、テキストの読み込み、データ予測など AI 機能を組み込んだ自動化も可能です。

# 受注業務を例にとった Power Automate のライセンスと導入による効果

## 従来の工数と作業時間（受注 1 件当たり）



### 業務内容

- ・1日に約 100 件ほどの受注業務を行っている
  - ・1 件当たり約 50 分 × 100 件 = 5,000 分
  - ・受注業務担当者は、10 人で業務を行っており、1 人 1 日に 10 件程度の受注業務を担当する
- ※担当者によっては一日の中で業務が終わらず、残業対応や翌日持越しなどで対応しており、全体的にメンバーの負荷が高い状態が続いている。

### 課題

- ・受注情報の登録で登録ミスが定期的に発生している
- ・発注連絡がさまざまな方法で来るため、受注情報の登録の漏れが発生することがある
- ・繁忙期には受注業務の業務負荷が高い



## どの工程を自動化するかを特定し見極める

### Scenario 1

既存のツールを使って業務自動化をためしてみたい

### Scenario 2

コストをかけずに業務の自動化を実現したい

### Scenario 3

業務の一部でも、一気通貫で自動化を実現したい

### Scenario 4

データで入手可能な情報を扱う業務全体を自動化したい

### Scenario 5

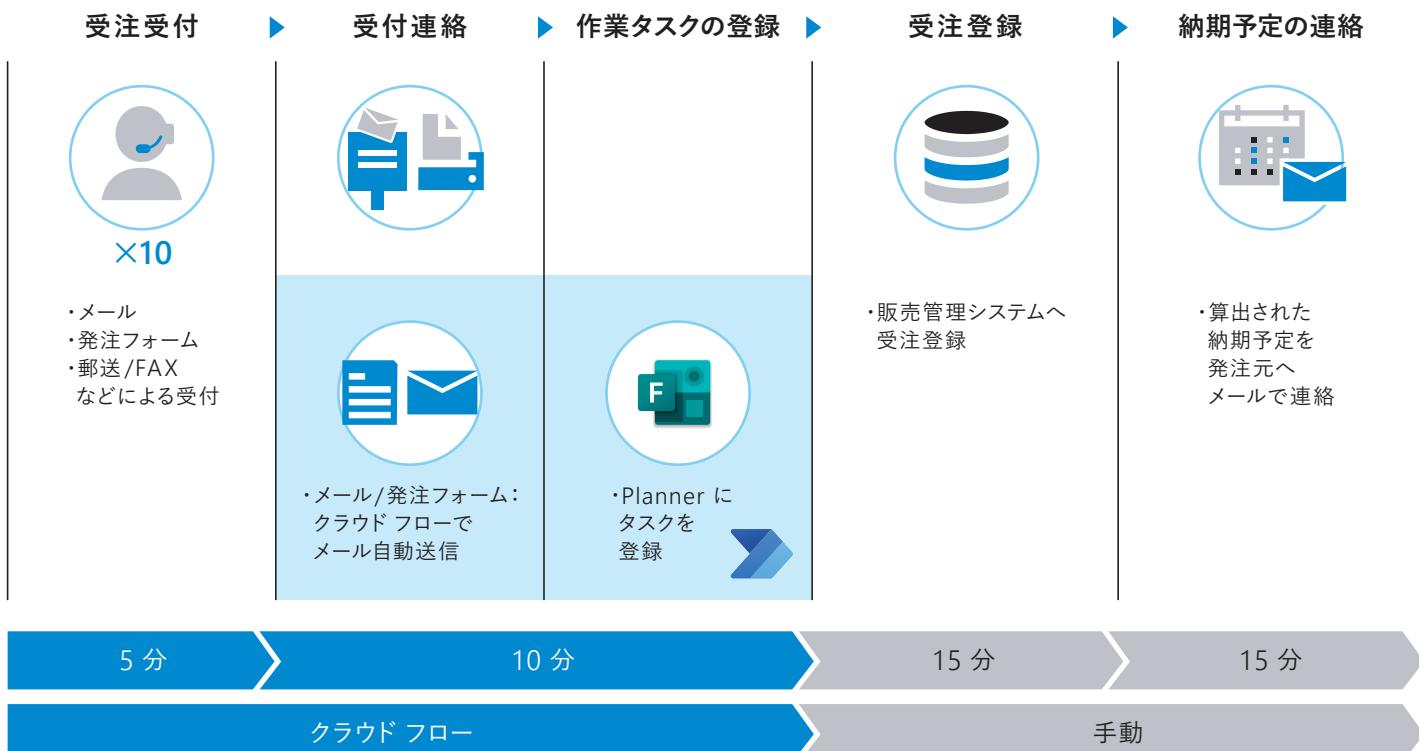
紙媒体を扱う業務も含め業務全体を自動化したい

## Scenario 1

## 既存のツールを使って業務自動化をためしてみたい

### クラウド フロー導入による効果

クラウド フローは、世の中に存在する様々なクラウド サービスを連携し、自動化することができます。それは、特に端末や場所、時間にとらわれることなく、自分の好きなタイミングで自動的に実行することができます。事前に用意されたクラウドサービスを繋ぎ合わせるための部品(コネクタ)は 800 以上用意されており、利用者は特にプログラミング知識も不要ですぐに業務の自動化にチャレンジできることが大きなメリットとなっています。



#### クラウド フロー導入

メールを受信したことをきっかけに、ユーザーが意識することなく実行することができるフローです。



#### 期待される効果

- 自動的に追加されるタスク管理による作業漏れ削減
- タスク管理時間軽減による残業時間削減

#### 必要ライセンス(推奨)

- Microsoft 365 Business Standard ×10

## クラウド フロー・デスクトップ フロー導入による効果

クラウド フローでは対応できない、デスクトップ アプリケーションやブラウザの操作はデスクトップ フローが得意です。これまで人が操作する事で行ってきた画面上のボタンのクリックやテキストの入力などを RPA の機能を利用する事で自動化できます。Windows 10、Windows 11 の PC では Power Automate for desktop がシード プランで使えるため、あらゆる PC 上の操作を自動化を手軽に実装できます。

## 受注受付



- メール
- 発注フォーム
- 郵送/FAX
- などによる受付

## 受付連絡



郵送/FAX



- メール/発注フォーム:
- クラウド フローで
- メール自動送信

## 作業タスクの登録



- Planner に
- タスクを
- 登録

## 受注登録



×10

- デスクトップ フローで
- 操作しやすい Excel の
- フォーマットへ手動で置換
- オンプレミス環境の
- 販売管理システムへ
- デスクトップ フローを使用し
- 販売管理システムに登録

## 納期予定の連絡



- 算出された
- 納期予定を
- 発注元へ
- メールで連絡

5 分

10 分

10 分

5 分

クラウド フロー

デスクトップ フロー (Windows 10/11)

☆ 特別なフォルダーや取得
☆ フォルダーやデータの取得
□ 実行ファイルを取得
□ Excel の起動
□ Excel ワークシートを読み取る
□ Excel を閉じる
△ アプリケーションの実行
□ ウィンドウを待機する
□ ウィンドウ内のテキストを入力する

## デスクトップ フロー

## Windows 10/11

ユーザーが実行したいタイミングで実行ボタンを押すことで実行可能なフローです。

工数  
約 40%  
の短縮

## 期待される効果

- 定型業務の自動化によるミス軽減
- 作業をロボットに移管する事による残業時間軽減

## 必要ライセンス(推奨)

- Microsoft 365 Business Standard ×10
- Windows 10/11 ×10

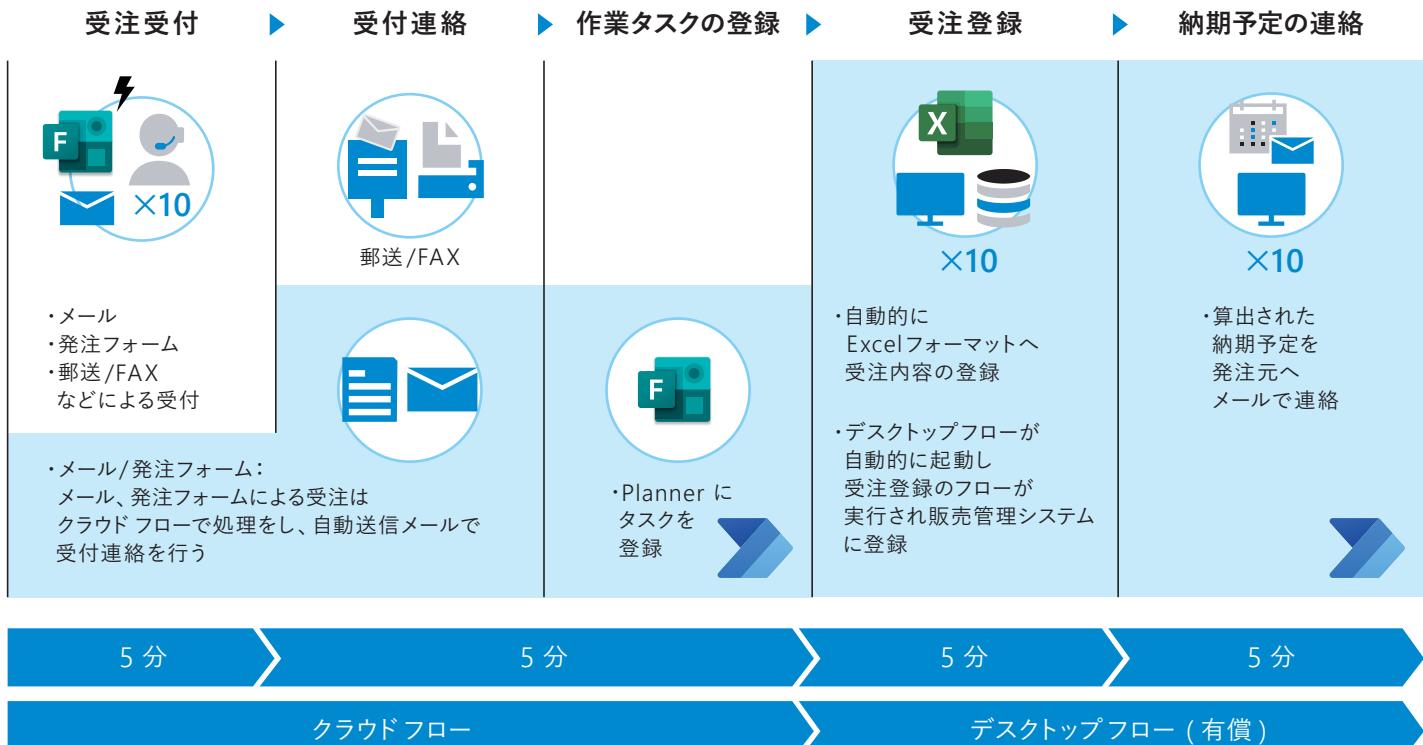
### Scenario 3

業務の一部でも、一気通貫で自動化を実現したい

## デスクトップ フロー有償ライセンス導入による効果

デスクトップ フロー有償ライセンス(アテンド型 RPA)を導入いただくことで、トリガーやスケジュール起動によりクラウド フローからデスクトップ フローを呼び出すことが可能となり、ユーザーが意識せずフローの実行が可能になるため、「せっかく作ったフローの実行し忘れ」を防ぐことができ、確実に業務を遂行することが可能となります。

またクラウド フローとデスクトップ フローを組合わせる事により、自動化対象業務の範囲を広げる事が可能となります。



### デスクトップ フロー 有償ライセンス

有償ライセンスの利用により、クラウド フローからの呼出によりデスクトップ フローを自動で実行可能になります。



### 期待される効果

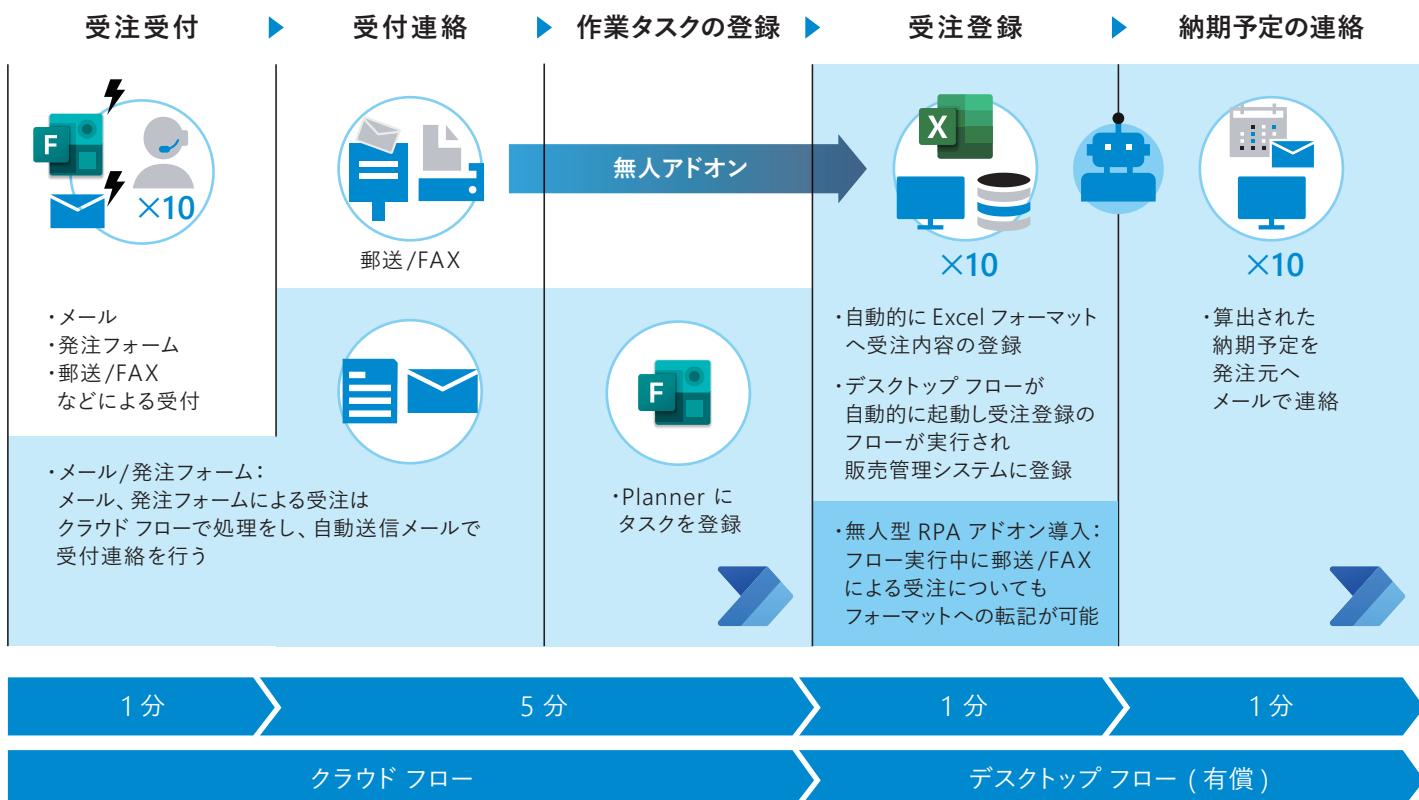
- 定型業務の自動化によるミス軽減
- 作業をロボットに移管する事による残業時間軽減

### 必要ライセンス(推奨)

- Microsoft 365 Business Standard ×10
- Windows 10/11 ×10
- Power Automate per user with attended RPA plan ×10

## デスクトップ フロー有償ライセンス + 無人型 RPA アドオン導入による効果

Power Automate の無人型 RPA アドオンにより、デスクトップ フローをユーザーの介入なしに実行することが可能になります。ユーザーに代わり PC にサインインし、作業を終えるとサインアウトするので、リモート デスクトップや仮想環境にロボット用の PC を用意してフローを集約することが可能となり、企業全体への展開が容易になります。



### 無人型 RPA アドオン

デスクトップ フローの自動実行だけでなく、ユーザーが PC にログインしていない状態でも業務自動化フローの実行が可能になります。



### 期待される効果

- 受注業務に係るスタッフの注力業務への移行が可能に
- 紙媒体以外の受注業務での人為的ミス削減
- 業務自動化による残業削減

### 必要ライセンス(推奨)

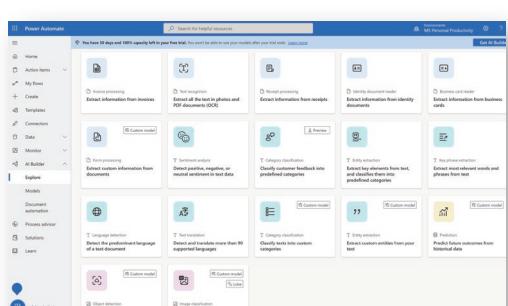
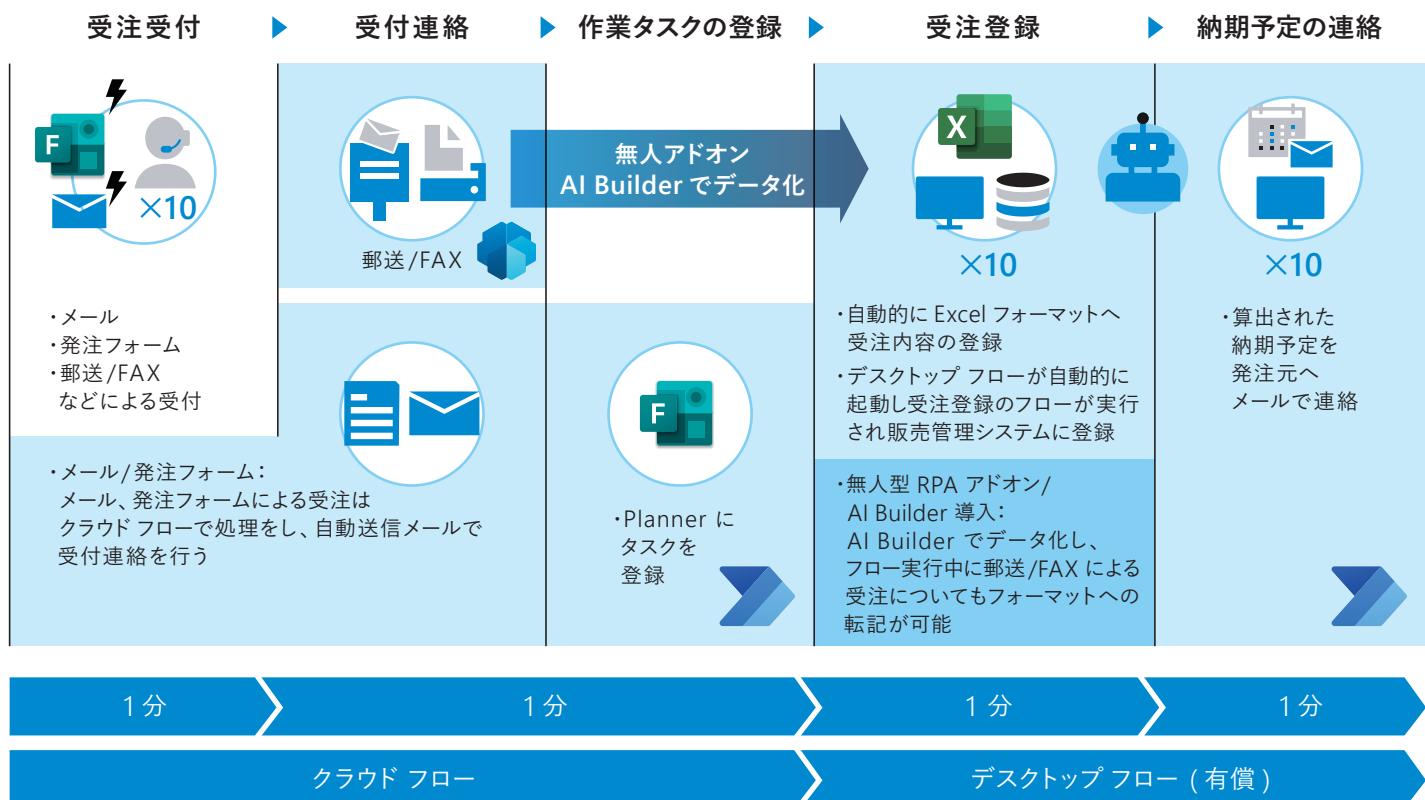
- Microsoft 365 E3 Unattended Liscence ×10
- Windows 10/11 ×20
- Power Automate per user with attended RPA plan ×10
- Power Automate Unattended RPA add-on ×10

## Scenario 5

紙媒体を扱う業務も含め業務全体を自動化したい

### デスクトップ フロー有償ライセンス + 無人型 RPA アドオン+AI Builder 導入による効果

有償ライセンス、無人型 RPA アドオンに加えて AI Builder を活用することで、ユーザー自ら AI モデルを構築することが可能となり、発注書など、紙媒体のデータ化が Power Automate 内で実装でき、これまで人が手入力で転記していたような業務でさえも自動化可能となります。



#### AI Builder

ユーザーが独自に AI を構築する事ができ、あらゆる紙媒体のデータ化が可能になります。



#### 期待される効果

- ・受注業務に係るスタッフを 1、2 名に縮小可能、高付加業務への移管が可能に
- ・紙媒体を含んだ全ての受注業務での人為的ミス削減
- ・業務自動化による残業大幅削減

#### 必要ライセンス(推奨)

- ・Microsoft 365 E3 Unattended Lisence ×10
- ・Windows 10/11 ×20
- ・Power Automate per user with attended RPA plan ×10
- ・AI Builder(5000 クレジット ×10)  
※ Power Automate per user with attended RPA plan に付随
- ・Power Automate Unattended RPA add-on ×10

# Power Automate | ライセンス プラン



## クラウド フロー (DPA)

Microsoft 365/Office 365  
ライセンスに含まれる  
Power Automate の使用権

Power Automate  
ユーザーごとのプラン

Microsoft 365/Office 365  
ライセンスに付属 ※

※金額の最新情報は  
[ライセンス ガイド](#)を参照

## シード プラン/スタンドアロン プラン

### シード プラン

### スタンドアロン プラン

## プロセスとタスク マイニング

Process Adviser でプロセスを  
ビジュアル化し、分析する \*1

## デスクトップおよびクラウド オートメーション \*2

クラウド フローの実行 \*1



ビジネス プロセス フローの実行 \*1



アテンド型モードでの  
デスクトップ フローの実行 \*3

Microsoft 365 Business Premium、  
Microsoft 365 F3/E3/E5

無人型モードでの  
デスクトップ フローの実行 \*3

AI Builder への AI の導入 \*5

## データの持続性、ストレージおよび管理

データに接続する

標準コネクタ

標準コネクタ  
プレミアム コネクタ  
カスタム コネクタ  
オンプレミス データゲートウェイ

## データの保存と管理

Dataverse のデータベース キャパシティ

250 MB

Dateverse のファイル キャパシティ

2 GB

\*1 サービスの制限内です。Power Platform の要求事項やその他の制限についてご確認ください。

\*2 各フロー タイプの定義については、技術文書を参照してください。

\*3 デスクトップ フローの作成、ボットのオーケストレーションと管理が含まれています。

\*4 1 つのプロセスの同時インスタンスには、各インスタンスにつき追加の非アテンド型ボットが必要です。複数の非アテンド型 RPA アドオンを、対象の基本ライセンスに適用できます。  
詳細については、ライセンス ガイドをダウンロードしてください。

\*5 AI Builder のサービス クレジット容量はテナント レベルでプールされます。100 万サービス クレジットごとに、月額 500 米ドルで追加容量をご購入ください。  
ドキュメントで AI Builder のサービス クレジットについてご覧になるか、ライセンス ガイドをダウンロードして詳細をご確認ください。

## デスクトップ フロー (RPA)

Windows ライセンスに含まれる Power Automate の使用権	Power Automate アテンド型 RPA ユーザーごとのプラン	Power Automate 無人型 RPA アドオン ライセンス
Windows 10/ Windows 11 ライセンスに付属 ※	※金額の最新情報は <a href="#">ライセンス ガイド</a> を参照	※金額の最新情報は <a href="#">ライセンス ガイド</a> を参照

シード プラン	スタンドアロン プラン	スタンドアロン プラン
---------	-------------	-------------

	●	
--	---	--

	●	
	●	
Power Automate Desktop からのみ	●	●
	¥ (ボットごと) *4	●
	毎月 5,000 のサービス クレジット	毎月 5,000 のサービス クレジット

	標準コネクタ プレミアム コネクタ カスタム コネクタ オンプレミス データゲートウェイ	
--	---	--

	250 MB	
	2 GB	

本価格は変更の可能性があります、実際の価格については価格表をご参照ください。

- ・Premium コネクタの利用  
(Azure、Dynamics 365、Salesforce、カスタム コネクタ、HTTP リクエストなど)
- ・オンプレミスのデータの利用(SQL サーバ、Oracle など)
- ・Microsoft Dataverse データベースの作成 / 利用
- ・Power Apps アプリ利用と関係の無い有償版機能を利用するフローを使用
- ・AI Builder のアドオン
- ・RPA(UI フロー)の利用

ライセンス プランの詳細  
および最新情報については、  
公式 HP をご参照ください。



## Power Automate 製品サイト

<https://powerautomate.microsoft.com/ja-jp/>



## Power Automate 活用事例

<https://cloudblogs.microsoft.com/industry-blog/ja-jp/microsoft-in-business/2022/01/05/case-study-non-engineers-succeed-in-automating-work-hour-with-microsoft-power-automate/>



ハンズオンセミナー：

## YouTubeで学ぶ Power Automate for desktop ~RPA in a Day~

[https://www.youtube.com/playlist?list=PL1RqQ3kddlpYt\\_Zvu9\\_ddC7QYdXFHGmZF](https://www.youtube.com/playlist?list=PL1RqQ3kddlpYt_Zvu9_ddC7QYdXFHGmZF)



お問い合わせは弊社営業またはパートナーまで

本資料は情報提供のみを目的としており、2023年1月時点での情報を基に作成したものです。状況等の変化により、内容は変更される場合があります。マイクロソフトは、本資料の情報に対して明示的、黙示的または法的な、いかなる保証も行いません。製品に関するお問い合わせは、次のインフォメーションをご利用ください。■インターネット ホームページ <http://www.microsoft.com/ja-jp/> ■マイクロソフト 購入相談窓口 0120-167-400 (9:00～17:30 土日祝日、弊社指定休業日を除きます)  
※電話番号のおかけ間違いにご注意ください。

ご購入に関するお問い合わせは、マイクロソフト認定パートナーへ。マイクロソフト認定パートナー <http://www.microsoft.com/ja-jp/partner/>